



平成28年7月4日

留学生との異文化交流会～ハラール対応の  
お好み焼きを食べる会～を開催します

広島大学は、異文化交流の試みの一環として、イスラム教の戒律に適合した（ハラール）ソースや食材を用いたお好み焼きを、留学生たちとともに試食する会を、下記のとおり開催します。

今年の6月6日から7月5日が、イスラム教のラマダン（断食月）に当たり、ラマダンが明け、そのお祝いが行われる時期に合わせて、この催しを開催いたします。

開催に当たっては、オタフクソース株式会社（代表取締役社長 佐々木直義氏）の協力により、同社が開発した豚肉やアルコールを含まない、ハラール認証取得予定の「お好みソース」と、お好みソースの原料のひとつで、ラマダン中も欠かせないムスリムにとって大切な食べ物である“デーツの実”をご提供いただけることとなっております。

また、お好み焼きを広く世界に普及させることを目指す「一般財団法人お好み焼アカデミー」（代表理事 佐々木 茂喜氏）より、ハラール対応の食材を使用したお好み焼きをご提供いただけることとなっております。

イスラム圏以外の学生にとっても、ラマダンやラマダン明けの伝統的な風習を身近に感じることで、異文化交流や異文化理解が、一層深化することを期待しています。

## 記

【日 時】 7月11日（月）12:30～14:00

【場 所】 広島大学 大学会館1階 大集会室  
（東広島市鏡山一丁目4番5号）

【対 象】 ・ムスリム留学生  
・イスラム文化に関心のある広島大学の学生（留学生含む）

## 【お問い合わせ先】

広島大学国際室国際部  
国際交流グループ 石野  
TEL:082-424-6041 FAX:082-424-6179

発信枚数：A4版 1枚（本票含む）